

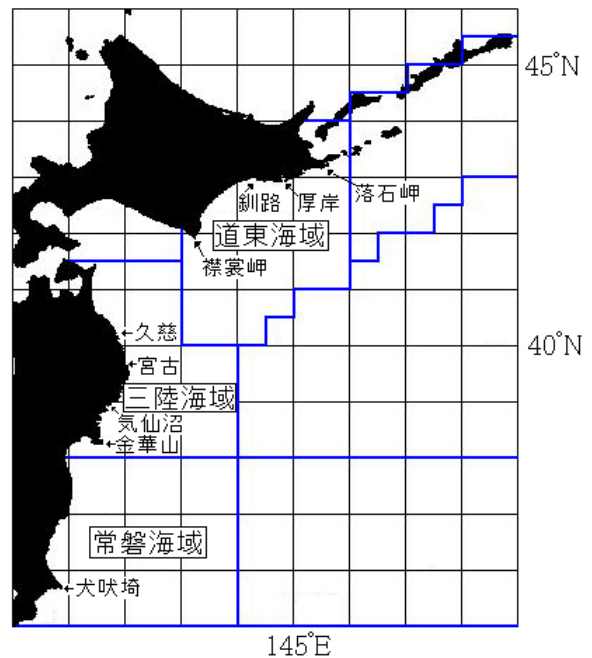
平成26年度 第9回 北西太平洋サンマ中短期漁況予報

－ 別表の水産関係機関が検討し一般社団法人漁業情報サービスセンターがとりまとめた結果 －

今後の見通し(2014年12月上旬～12月下旬)のポイント

来遊量

- ・道東海域は終漁。
- ・三陸海域では、12月上旬は減少して低位水準となり、終漁となる。
- ・常磐海域では、12月上旬は低位水準で推移する。



海域の名称

問い合わせ先

一般社団法人漁業情報サービスセンター 事業二課
担当：渡邊、松尾
電話：03-5547-6889、ファックス：03-5547-6881
当資料のホームページ掲載先URL
<http://www.jafic.or.jp/gyokaikyo/>

独立行政法人水産総合研究センター
当資料のホームページ掲載先URL
<http://abchan.job.affrc.go.jp/>

平成26年度 第9回 北西太平洋サンマ中短期漁況予報

1. 今後の見通し

予測期間：2014年12月上旬から12月下旬までの旬別

対象海域：道東海域、三陸海域、常磐海域

対象漁業：さんま棒受網漁業

対象魚群：南下回遊群

1) 道東海域

(1) 来遊量

来遊量は少なく、終漁。

(2) 漁場

漁場は形成されない。

2) 三陸海域

(1) 来遊量

12月上旬は低位水準で減少し、終漁となる。

(2) 漁場

12月上旬は、三陸南部が漁場となる。

3) 常磐海域

(1) 来遊量

来遊量は減少し、12月上旬～中旬は低位水準で推移する。12月下旬は断続的となる。

(2) 漁場

12月上旬～中旬は常磐北部が主漁場であるが、常磐南部にも散発的に漁場ができる。12月下旬は、常磐南部に漁場が残る。

2. 予測の概要

海 域		12月上旬	12月中旬	12月下旬
道東海域	来遊量			
	動向			
	漁 場			
三陸海域	来遊量	→		
	動向	低位減少		
	漁 場	南部		
常磐海域	来遊量	→	→	→
	動向	低位減少	低位減少	断続的
	漁 場	北部～南部	北部～南部	南部

3. 漁況の経過概要（11月中旬）

1) 道東海域

(1) 来遊量

資源量指数から判断した道東海域における来遊量の水準は、前年を上回ったが、前旬を下回り、低位水準であった。日別CPUE（1網当たりの漁獲量）から判断すると、来遊量は減少した。

(2) 漁場

道東海域では、襟裳岬沖に漁場が形成された。襟裳岬南東沖の70～100海里付近（9～10℃）では、11日夜に大型船が20隻程度操業。大型船で最高120トン、平均77トン漁獲した。

(3) 魚体

体長30cmモードの大型魚主体であった。

2) 三陸海域

(1) 来遊量

資源量指数から判断した三陸海域における来遊量の水準は、前年を上回ったが、前旬を下回り、中位水準であった。日別CPUE（1網当たりの漁獲量）から判断すると、来遊量は徐々に減少した。

(2) 漁場

三陸海域では、気仙沼沖～金華山沖に漁場が形成された。気仙沼東～金華山東沖の15～90海里付近（12～15℃）では、大型船が10～30隻程度と小型船が操業。大型船で最高130トン、平均36トン漁獲した。なお三陸海域よりも東側の久慈東～気仙沼東沖の180～220海里付近（9～16℃）では、16日夜以降、大型船が5～40隻程度操業し、大型船で最高125トン、平均59トン漁獲した。

(3) 魚体

中型魚主体であった。なお三陸海域よりも東側の久慈東～気仙沼東沖の180～220海里付近では、体長30cmモードの大型魚主体であった。

3) 常磐海域

(1) 来遊量

資源量指数から判断した常磐海域における来遊量の水準は、前旬をやや上回ったものの前年を下回り、低位水準であった。日別CPUE（1網当たりの漁獲量）から判断すると、来遊量は期半ばから増加した。

(2) 漁場

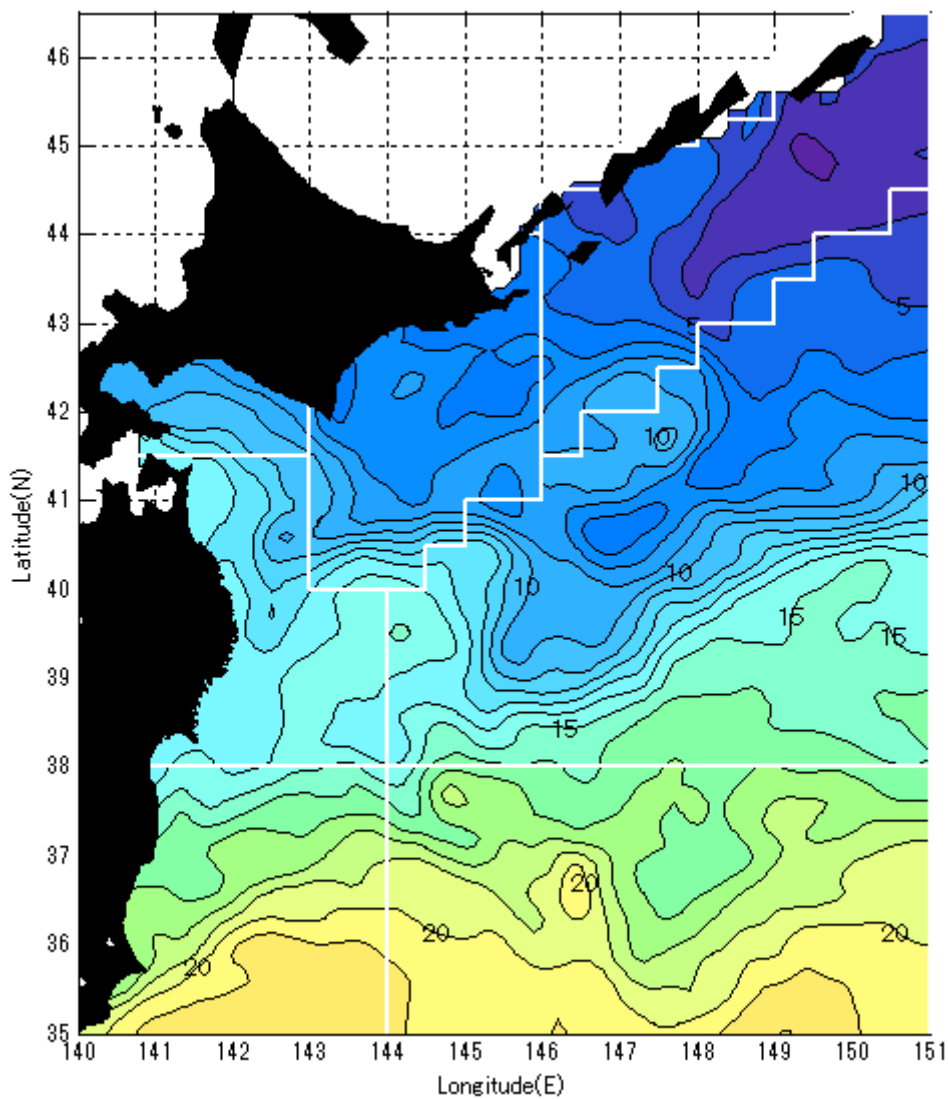
常磐海域では、金華山沖に漁場が形成された。金華山南20海里～東南東60海里付近（14～20℃）では、14日夜以降、大型船が数隻～15隻程度と小型船が操業した。大型船で最高110トン、平均58トン漁獲した。

(3) 魚体

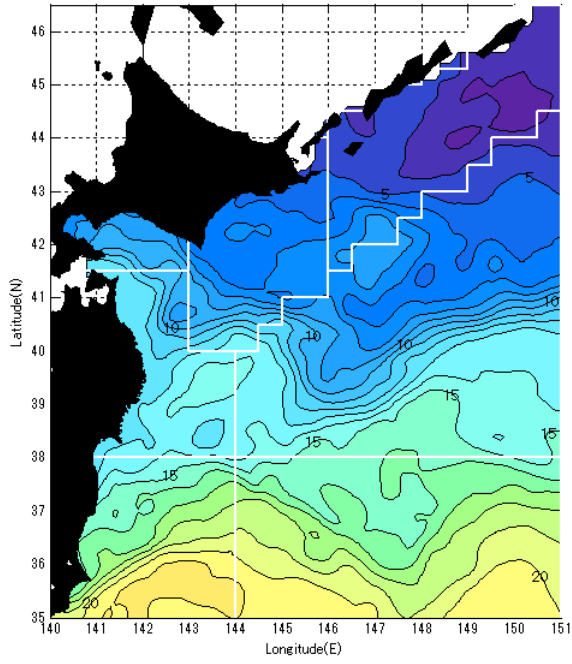
体長25～27cmモードの中型魚主体であった。

4. 予測水温分布図

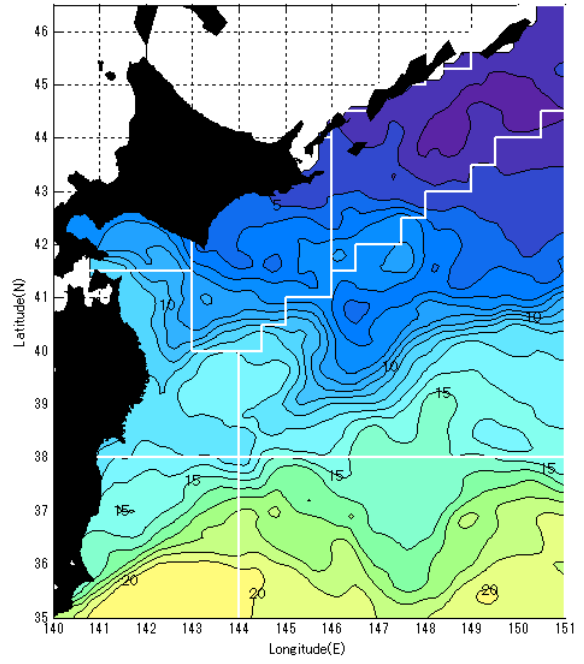
12月上旬予測表面水温分布図



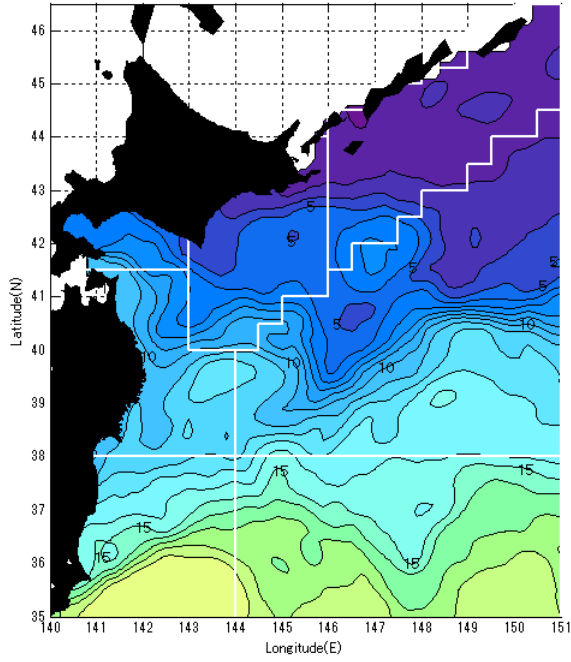
12月中旬予測表面水温分布図



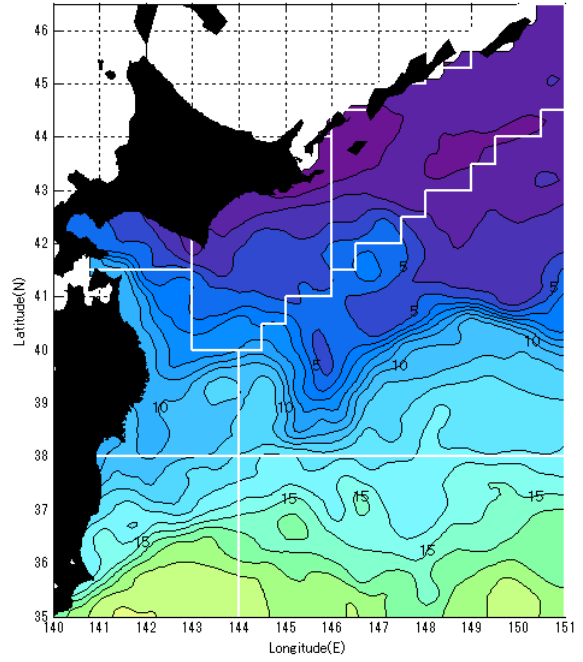
12月下旬予測表面水温分布図



1月上旬予測表面水温分布図



1月中旬予測表面水温分布図



参 画 機 関

<p>地方独立行政法人 北海道立総合研究機構 水産研究本部 釧路水産試験場</p> <p>岩手県水産技術センター</p> <p>宮城県水産技術総合センター</p> <p>福島県水産試験場</p>	<p>茨城県水産試験場</p> <p>千葉県水産総合研究センター</p> <p>独立行政法人 水産総合研究センター 東北区水産研究所</p> <p>(取りまとめ機関) 一般社団法人 漁業情報サービスセンター</p>
---	---